

広報

# とめ

夢を膨らませ希望に  
満ちた二十歳の門出

『平成19年登米市成人式（1/7）』



FEBRUARY 2007

2

No.45

### 主な内容

- 二十歳の決意新たに ~登米市成人式
- 見逃さないで子どもたちの信号を!
- 施設使用料、学校給食費が変わります
- 9町トピックス
- 市民の広場
- 市からのお知らせ・暮らしの情報

# 一つになった成人式 二十歳の決意 新たに

「成人の日」前日の1月7日、登米市成人式が登米総合体育館で開催されました。合併後、初めて9地区の新成人が一堂に会した今年の成人式は、昨年より42人少ない1,268人(男650人、女618人)が対象。このうち会場には、晴れ着に身を包んだ1,051人の新成人が出席しました。式典では、佐々木拓真さん(津山)と武山智恵さん(豊里)が大人になった自覚と責任を感じながら誓いの言葉を披露。新成人を代表して、佐藤翔さん(豊里)、須藤友佳理さん(登米)、佐藤菜美さん(中田)の3人が二十歳の主張を述べました。



佐藤 翔さん (豊里町大曲)

## 今まで育ててくれてありがとう これからも良き理解者でいてほしい

わたしは現在、鉄板加工の仕事をしていて今年4月で入社3年目になります。高校を卒業するまで、たくさんの方に迷惑を掛けてしまったの

で、「早く一人前になって恩返しをしたい」という考えで就職しましたが、入社後すぐに現実には甘くないということに突き付けられました。

いざ仕事をやってみると、仕事のほかに人間関係という想像を超える大きな壁にぶつかり、途中で何度か辞めようと思ったこともありましたが、現実から逃げずに今日まで頑張ってきて本当に良かったと思っています。これからのことはまだ分かりませんが、仕事を頑張ってきたことで多少は自信ができました。それを土台として地に足をしっかりと付け、早く一人前になりたいという自分の夢のために、地道に歩んで行こうと思っています。

今までわたしを育ててくれたお父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、本当にありがとう。いつも意地ばかり張って素直になれなかった自分を許してください。しかたがないときはいつも反発していたけれど、本当はうれしかったのです。



「素晴らしい21世紀を築き上げたい」と誓った佐々木さんと武山さん

## 今までの失敗を糧に 社会人として責任を持った行動を

これまでの20年間で振り返っていると、わたしは自分から率先して行動せず、人の意見や周りに流されてきたような気がします。

仕事では、入社当初には職場の先輩などへ逐一聞いて確認していたことも、慣れてくるにつれて徐々に甘えや適当さが目立ち、いざというときに何度かミスをしたことがあります。今になって「あのときこうしておけば未然にミスを防げたのに」と、自分のふがいなさを深く後悔しています。

今までは「高卒だから」、「まだ子どもだから」と大目に見てもらい許されてきたことも、これからは一人の大人として見られるのだから、そ

ういう甘えは通用しません。まだまだ未熟なわたしですが、これからは今までの失敗を糧に、社会人としての自覚を持ち、責任のある行動をとっていききたいと思っています。

成人式を無事に迎えることができただけ、今までのわたしを大切に育ててくれた家族、楽しい日々を一緒に過ごした友人、そしていろいろな場面で支えていただいた方々全員のおかげだと思っています。

こういう方々がいてくれたからこそ、今までどんなに辛く苦しいときでも前向きに生きていくことができました。本当にありがとうございます。そして、これからもよろしくお祈りします。

## 自分のペースで一歩ずつ しっかりと目標に向かっていきたい

このたびは、心のこもった素晴らしい式を開催していただき、また皆さんから心温まる言葉とお祝いもありがとうございました。心から感謝しています。

登米市誕生後、初めての市全体での成人式となり、たくさん仲間とともに、今日のこの日を迎えることができましたことを大変うれしく思っています。

成人式を迎えた今、大人の仲間入りができたといううれしさとともに、十代の枠から外れ、すべての場面で自分の発言や行動に対する責任の重さを強く感じています。これから先、仕事をしていきながら人間関係を築いていく上で、現実

や社会の厳しさに苦戦することもあるかもしれません。わたしのペースで一歩ずつ、しっかりと目標に向かって進んでいきたいと思っています。

今はまだ、気分ばかり大人で中身はまだまだ中途半端なわたしですが、人の痛みが分かるような大人になりたいと思います。

わたしを産み育ててくれた両親、いつもそばにいてくれた友達、先生、地域の方々、皆さんからの励ましと支えがあったからこそ、この日を迎えることができました。本当にありがとうございます。ありがとうございました。そして、今後とも変わらぬご指導、ご厚誼のほどよろしくお祈りいたします。



須藤 友佳理さん (登米町前舟橋)



佐藤 菜美さん (中田町南加賀野)



津山町出身のフリーアナウンサー佐々木真奈美（まなみ）さんが式典の司会を務めました



新成人に力強いエールを送った布施市長



会場には新成人のために記念撮影用のパネルを設置



当日はあいにくの雨や風で天候は荒れましたが、新成人は元気な姿で会場入りしました



再会、笑顔、そして誓い  
写真でつづる成人式

「俺だっけってくださ〜い」と頼まれて撮影した一枚。新成人のみなぎるパワーが伝わってきました



「今は会社員？学生？」友人同士で近況を報告し合う場面も



市長の式辞を真剣なまなざしで聞き入る新成人



「おっ〜久しぶり！」再会を喜ぶ姿が会場のあちこちで見られました



「きれいになったね〜」昔を懐かしんで会話も弾みました



5 Feb.2007



仲間同士で「ハイチーズ」。何十年後もまた一緒に撮りたいね



「ちょっと！ちょっとちょっと！それは女性のショールじゃないの？」記念撮影時にも笑いが飛び交っていました



ピークのとくに一時混み合った会場受付。色鮮やかな晴れ着に身を包んだ新成人でにぎわいました



# いじめ、不登校、暴力、万引き... 見逃さないで 子どもたちの信号を！

## 平成19年度から 施設使用料、学校給食 費が変わります。

### 市内公共施設 83カ所を改定

これまでの施設使用料は、合併前の旧町で定めた額を使用していることから、料金や減免の取り扱いなどに違いがありました。

今回の改定は、これらを解消することを目的として、施設の維持管理に係る経費などをと、市民サービスと利用者負担のバランスを考えた使用料となります。

#### 【改定の内容】

①市内の公共施設の使用料は、類似する施設ごとに同水準となるように改定します。  
ただし、使用料が現行の3倍を超える施設と新たに使用料を設定した施設については、3年間の激変緩和措置を講じます。

《使用料を改定する施設》  
公民館、農村環境改善センター、勤労青少年ホーム、体育館など72施設  
《新たに使用料を設定した施設》  
迫武道館、石越福祉センターなど11施設

②冷暖房料や放送設備などの付帯料金についても改定します。  
③昼と夜の料金設定を廃止し、1時間単位にします。  
④市外の人が利用する場合は、1・5倍、営業を目的として使用する場合は10倍の使用料にします。  
⑤アリーナ、軽運動場、ホールなどの体育施設には、個人使用料を設定します。  
【減額免除規定の見直し】  
施設ごとに設定していた減

近年、いじめにより児童生徒が自らの命を絶つという痛ましい事件が相次いで発生しています。自分の大切な命を自ら絶つということは、理由を問わずいかなる場合でも、あってはならないことです。  
しかし、いじめはどの学校でも起こり得ることで、保護者にとっては「わが子は大丈夫だろうか？」と心配していることと思います。

市では、そのようないじめ問題に対応するため昨年12月、佐沼・登米両警察署、子どもセンター、県などの関係機関で構成する「登米市問題行動対策支援会議」を設置。いじめ問題のほか、不登校、暴力、万引き、喫煙、飲酒など、児童生徒の問題行動の解決に向けて、各機関が連携しながら学校や家庭への支援を行っています。  
家庭においても日ごろから子どもたちに気を配り、掛け替えのない命を守りましょう。

#### 【家庭へのお願い】

- 子どもに伝えてほしいこと
- ①「命」の大切さ
- ②いじめは許されない行為であること
- 子どもの変化をとらえるため、大切にしてほしいこと
- ①子どもの味方であるというメッセージを出し続けること
- ②子どもと接する時間を大切にしながら把握すること
- 子どもが発するシグナルに注意を
- 例えば、
- ▼食欲が落ちた▼表情がさえずり元気がない▼ささいなことでもイライラする▼登校を渋るようになる▼兄弟げんかが多くなった▼自分の

- 部屋にこもりがちになる▼睡眠不足の状態が続いている▼学校や友達のことを急に話さなくなった▼ノートや教科書などの持ち物にいたずらが目立つようになった▼よく物をなくす▼金遣いが荒くなる▼あざや生傷が多くなる など
- 子どもの様子がおかしいと感じたら必ず行動を
- ①学校へ連絡してください
- ②場合によっては相談機関へ相談してください【表】

- 【市内各学校と教育委員会の取り組み】
- 各学校における「早期発見・早期指導体制」の再構築
- 「いじめ110番」の設置



公共施設の施設使用料を4月から改定します（写真は迫公民館）

額免除規定と、減額免除適用団体も統一します。  
また、冷暖房料など付帯料金の免除規定も見直ししており、4月からは原則使用料が発生します。  
ただし、幼稚園・保育所・学校で利用する場合は、すべて免除されます。  
※各施設の新しい使用料などについては、市のホームページをご覧ください。下記の内容を掲載した各施設にお問い合わせください。

### 市として給食日数、給食費を統一

小中学校の給食については、各町で日数や給食費、徴収方法などが大きく異なっていました。

市教育委員会では、市内各小中学校長・PTA会長の代表者などで構成する「学校給食運営審議会」や学校関係者からの意見などを参考に検討した結果、平成19年度から給食日数や給食費、徴収方法などを統一することにしました【表】。

給食費の徴収回数については、年12回の月均等払いとなります。また、19年度から市内すべてのコンビニエンスストアでも納付ができるように、現在検討を進めています。詳細が決まり次第、あらためてお知らせします。  
なお、対象となる児童生徒の保護者の皆さんには、1月中に学校を通してすでにお知らせしています。

【表】平成19年度の給食費

	小学校	中学校
年額	45,600円	54,000円
月額	3,800円	4,500円
1食当たりの平均単価	241円	300円
給食日数	189日	180日

注) 1食当たりの平均単価の小数点以下は省略しています

### 問い合わせ

#### 施設使用料

- 企画部行政改革推進課 0220(22)2157
- 教育委員会生涯学習課 0220(34)2698
- 教育委員会体育振興課 0220(34)2649
- 福祉事務所社会福祉課 0220(58)5551
- 産業経済部商工観光課 0220(34)2734

#### 学校給食費

- 教育委員会学校教育課 0220(34)2679

と「いじめ110番メッセージカード」の配布  
■家庭における「いじめ」発見のポイント啓発  
■市いじめ対策委員会の設置

#### 【問い合わせ】

- 教育委員会学校教育課 0220(34)2679

【表】相談機関

相談機関名称	開設日時	電話番号
登米市いじめ問題110番	月～金曜日 午前9時～午後5時	0220(22)8125・8029
登米市教育委員会学校教育課	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	0220(34)2679
登米教育事務所教育相談	月～金曜日 午前9時～午後5時	0220(22)6111 [内線663]
大崎地域子どもセンター相談窓口	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	0229(22)0030
法務局子どもいじめホットライン	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	022(224)1200
警察本部いじめ110番	毎日24時間	022(221)7867

# 防火や交通安全の誓い新たに 消防団、交通安全・防犯指導隊出初め式

今年4月からの統合が決定している、市内9地区の消防団出初め式が1月初旬、各地区で開催されました。  
南方町消防団の出初め式は1月7日、南方武道伝承館で実施され、消防団員、婦人防火クラブ員、交通安全指導隊員ら124人が参加しました。  
布施市長は「昨年は10月の大雨で市内の河川が危険な状況になりましたが、消防団関係者皆さんの力で最小限の被害にとどめることができました」



市長が消防団員の街頭行進を観閲しました（南方）

た。これからも市民の生命や財産を守るために防災活動に励んでください」とあいさつ。その後、今年の無火災祈願と全消防車両による街頭行進をしました。  
追町では同日、中江中央公園で開催され、消防団員、婦人防火クラブ員ら232人が参加。市街地を行進した後、迫公民館で式典が行われ、永年勤続などの団員に表彰・感謝状が贈られました。  
そのほか、各町消防団の出



永年勤続の表彰状を受け取る消防団員（迫）



防犯指導隊員一人一人の服装を点検する市長

初め式でも団員らが防火の誓いを新たにし、今年一年の無火災を祈りました。  
防犯指導隊と交通安全指導隊の出初め式は1月13日、登米総合体育館でそれぞれ午前と午後で開催され、市内各地区の防犯指導隊員74人、交通安全指導隊員約100人が参加しました。

式では、隊員全員が大きな声で点呼。規律正しい服装点検が行われ、市長告辞、隊長訓示などがありました。

## 青少年の健全な成長を願い

### 登米地区青少年健全育成推進のつどい

登米地区青少年健全育成推進のつどい（同協議会主催）が1月19日、中田農村環境改善センターで開催され、市内の青少年育成指導員・推進員やPTA、学校関係者ら約150人が参加しました。



青少年健全育成功労者に感謝状が贈られました

布施市長は「市内でもいじめや自殺予告の投書などもあり、青少年の問題は予断を許さない状況です。学校、家庭、地域、行政が連携して青少年の健全育成を進めていきたい」とあいさつ。長年にわたって青少年の健全育成に貢献している、加藤廣一さん（石越）と相澤徹さん（東和）に、沼倉哲郎会長（中田）から感謝状が贈られました。



地区活動の事例を発表する鈴木さん（右）と羽生さん

その後、青少年育成推進指導員の鈴木忠子さん（南方）と、青少年のための登米市民会議中田支部長の羽生進さん（中田）が、キャンプ村や合宿通学など地区活動の実践事例を発表。みやぎこどもの文化研究所の横田重俊所長の講演もありました。

## スポーツ&各種入賞情報

（敬称略）

### 平成18年度間伐・間伐材利用コンクール

〔林業事業体による森づくり部門〕  
林野庁長官賞  
登米町森林組合

### 第13回賢順記念全国箏曲コンクール

賢順賞（同コンクール最高賞）  
佐藤亜美（迫）

### 第56回全国小・中学生作文コンクール

〔小学校高学年の部〕  
入選 千葉沙紀  
（加賀野小4年）

### 第19回全日本障害者ライフル射撃競技選手権大会

開催日 11月11日（土）  
会場 石巻市「宮城県ライフル射撃場」  
40発の部）  
第1位 後藤良一（米山）

### 第3回宮城県交通安全高齢者自転車大会

開催日 11月11日（土）  
会場 仙台市「宮城広瀬総合運動場体育館」

〔団体の部〕  
第1位 佐沼地区Aチーム  
第2位 佐沼地区Bチーム  
〔個人の部〕  
第1位 千葉政幸（豊里）  
第2位 佐々木勝揮（豊里）

### 第2回登米市民卓球大会

開催日 12月17日（日）  
会場 中田総合体育館

〔男子シングルス〕  
第1位 及川雅史（川面R）  
第2位 千葉隆一（登米ク）  
第3位 佐藤裕（登米ク）  
及川慶太（川面R）  
〔女子シングルス〕  
第1位 丹野和恵（登米ク）  
第2位 千葉しのぶ（中田中）  
第3位 酒井真由美（登米ク）  
藤浦とも子（登米ク）  
〔男子ダブルス〕  
第1位 佐藤裕・千葉隆一（登米ク）  
第2位 及川慶太・及川雅史（川面R）  
第3位 北條敏治・小出智之（登米ク）  
只野祐磨・鈴木博人（川面R）  
〔女子ダブルス〕  
第1位 千葉しのぶ・藤浦とも子（中田中・南方中）  
第2位 酒井真由美

## 親子で野鳥の生態を学ぶ

### 伊豆沼・内沼ネイチャー・スクール

伊豆沼・内沼の自然の良さや大切さを理解してもらおうと、「伊豆沼・内沼ネイチャー・スクール冬の野鳥探検隊」が1月7日、伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターを主会場に開催されました。



伊豆沼に飛来した野鳥を観察する親子連れ



ふくろうやハクチョウなどの置物づくりにも挑戦

市内外から親子連れなど18人が参加。講師である県伊豆沼・内沼環境保全財団研究員の嶋田哲郎さんから、沼に飛来する野鳥の種類が変化したことや、ブラックバスの増殖により魚の数が減ってきていることなどの話がありました。  
その後、沼辺でガンやハクチョウなどの野鳥観察会が行われ、参加者は種類や大きさなどを観察しました。  
午後からは、木工教室が開催され、NPO法人県森林インストラクター協会理事の中西満穂さんの指導で、ふくろうやハクチョウなどの置物づくりの挑戦。材料の木を組み合わせながら、かわいらしいオリジナルの作品を完成させました。

第3位 丹野和恵（登米ク）  
藤浦とも子・只野幸恵（登米ク）  
尾形美枝子  
〔小学生男子シングルス〕  
第1位 堀田秀樹（登米高J）  
第2位 小松慶太郎（宝江小）  
第3位 千葉友也（米谷小）  
菅原大輝（宝江小）  
〔小学生女子シングルス〕  
第1位 王慧麗（南方小）  
第2位 小野寺莉沙（米谷小）  
第3位 千葉まりの（南方小）  
村上優香（登米小）  
〔シニア男子シングルス1部〕  
第1位 北條敏治（登米ク）  
第2位 山内郁雄（登米ク）  
第3位 佐藤保裕（登米ク）  
小野寺邦之（登米ク）  
〔男子ラージボール〕  
第1位 小野寺克巳（迫フ）  
第2位 門脇昭雄（上沼高教員）  
第3位 杉田 功（迫フ）  
千葉昇佑（佐沼ク）

第4回宮城県テコンドー選手権大会  
開催日 11月19日（日）  
会場 大河原町「総合体育館（はねっこアリーナ）」  
〔一般男子マイナース80kg級〕  
第2位 西條信也（迫）

第16回佐沼旗争奪高等学校剣道錬成大会  
開催日 12月27日（水）  
会場 登米総合体育館  
〔女子の部〕  
第1位 佐沼高



▲神経を集中させ読み札の句を聞く子どもたちの表情は真剣そのもの

## か 南方で新春郷土かるた大会 かるた遊びで郷土の勉強

第18回新春郷土かるた大会が1月14日、南方農村環境改善センターで開催され、団体・個人の部に幼稚園児、小・中学生146人が参加しました。かるたには南方の名勝や史跡、特産物などが書いてあり、遊びながら郷土を学べます。参加者は読み札の句を集中しながら聞いて札を取り、その数を競いました。大会結果は次のとおりです（敬称略）。【団体優勝】苔下子ども会A【個人優勝】〔幼稚園〕藤浦あかね〔小学生低学年〕金田ひなた〔同中学年〕佐々木みずき〔同高学年〕菅原栄理佳〔中学生〕伊藤大夢

## 歌 豊里でデイサービスセンター新年会 と踊りで今年も元気に

豊里デイサービスセンター（百楽荘）で、恒例となった新年会が1月8日から13日までの6日間開催され、デイサービスを利用する高齢者約50人が参加しました。期間中は日替わりで、地元のサークルなどの会員がさんさしぐれの歌やレクダンスなどの踊りを披露。それぞれの曲に合わせた色鮮やかな衣装で演じるなど、華やかな新年会となりました。また、踊りやダンスには地元の子どもたちも出演。かわいらしい演技に、利用者は笑顔を浮かべながら見入っていました。



▲期間中は日替わりで各種サークルの歌や踊りが披露された新年会

## 地 東和で消防団出初め式 域防災への決意を新たに

東和町消防団出初め式が1月4日、米谷小学校体育館で催されました。式に先立ち、消防団員が市街地を力強く行進。沿道には防災活動などで活躍する団員の勇姿を見ようと、多くの住民や関係者が詰め掛けました。式では井林助役が「日ごろ、災害から市民の生命や財産を守るため、献身的に努力されていることに心から感謝します」と告辞。続いて小野寺団長が「春には登米市消防団として一つに統合される。スムーズに統合されることを望みたい」と訓示を述べ、地域防災への決意を新たにしました。



▲団旗に続き消防団員が米谷の市街地を力強く行進しました

## 伝 津山で横山火伏せの獅子舞巡回 統行事で家内安全を祈願

「横山火伏せの獅子舞」が1月2日、津山町横山地区の全家庭を巡回し、家内安全・火難消滅を祈願しました。演じたのは同保存会の会員と横山小児童。笛や太鼓の軽快なリズムに乗って、威厳な面持ちの獅子が勇ましい舞を披露しました。巡回先では、獅子舞の姿に子どもが泣き出したり、家族でほほ笑ましく見守ったりと、にぎやかな正月の伝統行事を体験しました。また、初売りやもちつきなどでにぎわっていた道の駅「もくもくランド」にも立ち寄り舞を披露。訪れた人たちは正月の風物詩を楽しみました。



▲初売りが行われた「もくもくランド」で披露された火伏せの獅子舞



▲元旦恒例の行事とあって大勢の住民が参加した「あるけあるけ大会」

## 初 迫で元旦あるけあるけ大会 日の出を地域みんなで

第32回森地区元旦あるけあるけ大会が1月1日に行われ、子どもからお年寄りまでの153人が参加しました。森公民館を午前6時15分に出発。中間地点の上行寺境内で温かい紅茶やコーヒーを飲んで休憩し、7時ごろに初日の出が見えると歓声が上がりました。当日は冷え込みましたが、参加者は寒さに負けず約5\*のコースを1時間かけて歩きぬきました。大会には毎年参加している人も多く、通算で10、20回目の参加者には表彰状を進呈。おたのみみ抽選会も行われ、素晴らしい年のスタートになりました。

## 水 中田で新春初漕ぎ 上スポーツの無事故願い

「新春初漕ぎ（中田町海洋スポーツ指導員会主催）」が1月6日、浅水舟場の北上川右岸にある中田B&G海洋センター艇庫で開催されました。日ごろ部活動などで艇庫を利用している中田中・登米高カヌー部、保護者、海洋スポーツ指導員ら約70人が参加。当日は氷点下の気温に加え、冷たい雨が降り注ぐあいにくの天候となり、予定していた出艇は見合わせることになりました。催しは神事の実施となりましたが、参加した部員らは今年一年の安全な活動の祈念とカヌー競技の活躍を誓いました。



▲カヌー部員らが参加して水上スポーツの無事故を願いました

トピックス **プラス**

12/23

**写真で豊かな沼の自然環境を学ぶ**

写真展「ラムサール条約指定『伊豆沼・内沼』の四季」が、伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターで2月28日まで開催されています。12月23日にはオープニングセレモニーが催され、大勢の人が来館しました。展示されている作品は、平成3年から実施しているフォトコンテストの入賞作品。写真を通しハクチョウなどが生息する沼の自然が学べます。



▲伊豆沼・内沼の自然を写真を通して学ぶ来館者

12/25

**的確な判断と素早い行動で救助**

事業所、消防団、消防署の合同による火災防御訓練を12月25日、ホテルニューグランヴィアで実施し、関係者約80人が参加しました。訓練は3階客室からの火災発生を想定して実施。従業員は消防署へ素早く通報し、宿泊客に扮した署員を安全な場所へ避難誘導させました。また、迫町消防団の団員は、足を骨折した負傷者を敏速に救助しました。



▲避難中に足を骨折した負傷者の救助を指示する署員

1/5

**天まで届くたこを作ったよ**

たこ作り、たこ揚げ教室が1月5日、南方子育てサポートセンターで行われ、放課後児童クラブ（小学1～3年生）の児童11人が参加しました。子どもたちは、思い思いのイラストを描いた和紙と竹ひごを使って製作。初めての体験に苦戦しながらもオリジナルのたこを完成させました。その後、たこ揚げにも挑戦し上手に揚げることができました。



▲苦戦しながらも竹ひごを使って製作する子どもたち

1/13

**好きだったらいつまでも挑戦を**

新春スポーツ講演会が1月13日、登米祝祭劇場で開催され、市内の住民、体育団体関係者、スポ少野球団員ら約250人が聴講しました。講師は元プロ野球選手で、NHKプロ野球解説者の与田剛さん。「私の野球人生」と題し、社会人野球部を経てプロ入りするまでの生い立ちや、右ひじ手術のけがから逆境を乗り越えて復帰したことなどを話しました。



▲現役当時157\*の日本最速記録を作った与田さん

**冬** 石越でどんと祭と冬の花火  
空に1,000発の大輪の花

「石越冬のまつり～どんと祭と冬の花火（同まつり奉賛会主催）」が1月14日、石越総合運動公園で催され、市内外から約5,000人が訪れました。祭りは神事の後、各家庭などから持ち込まれたお札や正月飾りへ御神火で点火。特設ステージでは、演歌歌手の笠原みほさん（加美町出身）の歌謡ショーやよさこい踊り、和太鼓演奏、縁起福もちまきなどで祭りを盛り上げました。目玉である打上げ花火では、市民のさまざまな願いが込められた花火約1,000発が上がり、澄みきった冬の夜空に大輪の花を咲かせました。



▲花火やよさこい踊り、和太鼓演奏などで盛り上がった「冬のまつり」



▲消防車両とともに米山町内の市街地を威風堂々と行進する消防団員

**火** 米山で消防団出初め式  
災予防と防災を誓う

米山町消防団出初め式が1月7日、米山中学校体育館で催されました。街頭行進には消防団員、婦人防火クラブ員ら約300人が参加。消防車両とともに、米山郵便局付近から米山中学校までの道を、ラッパ隊の演奏に合わせて行進をしました。式典では、佐々木消防長が「これからは、地域の防災行動力を高めることが消防活動にとって最も重要です」と式辞を述べました。また、永年、地域の安心・安全の確保に貢献した団員に表彰状や感謝状が贈られ、今年の火災予防と防災を新たに誓いました。

**年** 登米で新春懇談会  
初めに地域の課題を語る

恒例となった登米地区の新春懇談会が1月12日、登米観光物産センター「遠山之里」で開催され、地域住民や各種団体、事業所などから約90人が参加しました。懇談会では基調講演も行われ、布施市長が「登米市のまちづくりについて」と題して講演。市内の病院の医師不足問題や農業・教育・観光など、今後のまちづくりについての展望を語りました。講演後は参加者同士で地域の課題や今年の抱負など、さまざまな話題で懇談。終始和やかなムードで親交を深めました。



▲布施市長が講師となって基調講演した登米地区の新春懇談会



# 市民の広場

ぼくらの夢 No.22

## 自分の技術を生かせる仕事を

「将来は自分の好きな情報通信関係の仕事に就きたい」と話す愛季君。小学生のころ、家にあったパソコンで遊んでいるうちに興味を持ち始め、現在はインターネットの仕事みやプログラムが分かるまでになりました。

受験生の愛季君は、情報通信関係の高校に進学を希望しており、夢に向かって勉強に励んでいます。

また、パソコンのほかにもエレキギターを弾くなど趣味は多彩。やり始めたばかりですが、現在では5曲も演奏できます。

「まずは高校進学。宇宙にも興味があるので、自分の技術を天体関連の仕事に生かされればうれしい」。目を輝かせながら話してくれました。



佐々木 愛季君 (登米中3年)  
(登米町西針田・京美さん方)

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報係まで情報をお寄せください。

■総務部総務課広報係  
 ☎9877-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1  
 ☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164  
 Eメール koho@city.tomei.yag.jp

## 文芸

● **作品募集!**  
 ● 3月号は俳句・川柳です。住所、氏名、電話番号を記入し、2月9日までご応募ください。  
 ● 応募者多数の場合は抽選で掲載します。

勇ましく翔びゆく雁を見送りぬ  
 冷たく重き雨降る夜明け  
 見上ぐれば白鳥の群コウコウと  
 聞きつつわれは冬菜摘みおり  
 戦争や犯罪載らぬ新聞を  
 見たいと思う年の始めに  
 晩秋の墨絵の如き湯の宿に  
 孫娘とともに後名月を纏る  
 週休が増えて「いじめ」の風荒れて  
 日本列島騒ぐ悲しみ  
 明けやらぬ氷雨の中を任地へと  
 戻る吾子をば家族と送る  
 霜月はわれの生月朝早く  
 友二人訪い傘寿へ踏み出せと  
 野の草の名を知りたくて取り出せる  
 四季花ごよみ凶鑑の重し  
 「あらおらあ」と聞こえてくるよな年の瀬の  
 亡姑を忍びつ玻璃戸を磨く  
 背に負いし娘の招待に老二人  
 湯煙り立ちし鳴子の一夜

高橋 芳草 (南方)  
 日野 薫悦 (迫)  
 二ノ神 武志 (迫)  
 伊藤 泰子 (迫)  
 平馬 虎三 (中田)  
 小野寺 典子 (中田)  
 工藤 ちよみ (米山)  
 折居 由紀子 (米山)  
 水野 トヨコ (米山)  
 津花 秀喜 (米山)

## 小学1年から習っている日本舞踊「名取」を目指して頑張りたい



及川 菜美さん (20歳)

▼ **身長と血液型** 153センチでO型です。

▼ **現在は** 米谷幼稚園で非常勤職員として勤務しています。まだ1年目ですが、子どもと接することが好きなので、毎日楽しく仕事をしています。

▼ **自分の性格** とても明るく、いつも元気です。

▼ **休日**は 友達と一緒に市内のお店で、ご飯を食べたり買物したりしています。

▼ **趣味**は 小学1年のときから習っている日本舞踊。中学生の妹と東和町の「石井流」に所属しています。月に4、5回の練習がありますが、休まず行っています。毎年12月に開かれる浅水地区の芸能祭で踊っていますが、早く先生のように上手になって、将来は名取になりたいです。

▼ **理想の男性像** 中学、高校とバドミントンをしていたので、スポーツができるやさしい人がいいです。

▼ **結婚**は 25歳までにできればいいと思います。

▼ **今やってみたいこと** パソコンの資格を取ることです。

## 新刊紹介 = 迫図書館 = ☎0220 (22) 9820

■ **大人向け**

「LOST」 塚本 信也/著  
 登米市出身、在住の若い作家が描く恋愛長編ミステリー。

「おとなのいのちの教育」 日野原 重明 ほか/著  
 かけがえのない「いのち」の問題について考えます。

「記念樹 記念日と誕生日 365日+1の樹」 三上常夫・若林芳樹/著  
 人生の記念日や誕生日に「樹」を植樹してみませんか。

■ **子ども向け**

「ブンダバーとモモ」 くぼしま りお/著  
 おしゃべり猫「ブンダバー」の新シリーズ第1作目。

「ダヤンと王の塔」 池田 あきこ/著  
 ダヤンの長編ファンタジー第6弾。ダヤンやジタンの活躍は?

「天と地の守り人 第1部」 上橋 菜穂子/著  
 パルサとチャグム、二人の旅はどこへ向かうのか。3部作の1部刊行。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

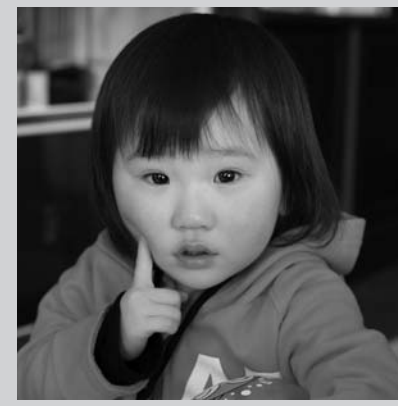


わが家のアイドル No.22

西城 咲希ちゃん (津山町横山8区)  
 平成16年8月13日生まれ (2歳)  
 泰憲さんの三女  
 咲希ちゃんはプチトマトが好物。2人のお姉ちゃんの分も食べてしまうほど大好きです。お姉ちゃんたちがけんかをすると、止めに入って仲直りさせます。ブランコが好きな咲希ちゃんです。



菅原 光輝くん (米山町貝待井)  
 平成17年4月17日生まれ (1歳)  
 和彦さんの長男  
 車のおもちゃがお気に入りの光輝くん。いつもミニカーで遊んでいます。家の近くに平沼沼があるので、散歩に出掛けてハクチョウを見て喜んでいます。光輝くんの好物は納豆ごはんです。



佐藤 夏鈴ちゃん (東和町米谷第6区)  
 平成16年8月8日生まれ (2歳)  
 浩一さんの長女  
 ダンスが得意な夏鈴ちゃん。テレビから音楽が流れると、いつも上手に踊ります。最近歌も覚えて、自分で作詞作曲した歌を歌います。しまじろうのぬいぐるみがお気に入り夏鈴ちゃんです。



大場 匠馬くん (豊里町新町)  
 平成16年11月25日生まれ (2歳)  
 直紀さんの長男  
 匠馬くんの好物はミカン。1日に最高で7個も食べたことがあります。休日はいつも、おじいちゃんの家に行って犬と遊んでいます。恥ずかしがり屋です。お父さんが大好きな匠馬くんです。



## こちら地域医療連携室



医療に関心を持つということ

わたしたちは病気になるまで、医療について本気で考えないことが多いのではないのでしょうか。しかも、飲める水が日本ほど気軽に出来る国は少ないことに感謝せず、必要なときに蛇口をひねれば出て当たり前のような感覚で病院に行っていないでしょうか。今こそ、水も資源という考え方になり、コスト意識から水道は大切に使うといわれていますが、人的資源を含めた医療資源はまだそこまで至っていないように感じます。9月号で述べた「病院のかかり方」を無視して病院に来たり、何でも診て当然という権利を主張したりで、医療者側の事情には関心が無い。たとえば病院職員の疲労や家族は無視で、24時間いつ行っても良いと思っている。紹介患者や重症患者を優先に診ているのに、自分が待たされるとすぐイライラして「まだですか」と診察中のカーテンを平気で開けるなど、ほかの患者さんのことにもお構いなしの自己中心的なところはありますか。このような病院での権利意識の主張は、医療環境の悪化になります。なぜなら、そんな環境で医療従事者は仕事をしたくないからです。「病院だから当然」という発想は間違いだと思います。仕事の内容が医療でもそこで働いているのは普通の人間です。その意味では、登米市の医療従事者はほかの同じ人口地域に比べ、頑張っています。

しかし一方で、患者さんからも言いたいことはあると思います。どんな病院も完璧ではありません。そのため病院には投書箱を置いています。お互いの意識向上と医療の質の向上のため、どんどんご批判を賜りたいと思

ます。そういうやり取りが医療環境を良くし、医師を呼び込むのです。医療に限りませんが、市民の声の上がない市は活気がなく、その声に耳を傾けない市は廃れます。日々勉強している医療連携室はちゃんと答えますから、お話しに来てください。そして皆さんも、もっと医療に関心を持ち、新聞の医療問題や国の医療改革を、地域の実情に合わせた目で評価してください。国の方針を無視した医療体制はいずれ立ち行かなくなりますが、地域としての微調整が必要だからです。

地域医療はこれまでにないスピードで新しい時代に突入しつつあります。その変化に対応すべく当医療連携室は活動を続けています。しかし行政の協力なしには実現できませんし、市民の理解と同意なしには活動を続けられません。市民と行政と医療者の歯車がかみ合ってこそ地域医療は成り立つのです。

今後登米市は、病院の統廃合や中核病院である佐沼病院の構造改革も必要です。ただ、国の医療制度改革に応じて地域医療体制も変化していかないと医療が破綻し、憂き目を見るのは市民です。もっと時代の流れに敏感になり、9町合併の登米市が早い時期に本当の意味で一つになって、新しい医療体制作りを急ぎましょう。近い将来、多くの医療難民が出ることは想像に難くないのです。

地域医療連携室 室長 千葉正典 (内科医師)

【問い合わせ】 市立佐沼病院 地域医療連携室  
☎ 0220 (22) 5511(内線215) FAX 0220 (20) 7122

### 障害者就業相談のお知らせ

【相談日】 2月27日(火)  
【場所・時間】 登米総合支所 午前10時～正午  
県登米保健福祉事務所 午後2時～4時  
【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課 市民福祉係へ申し込みしてください。  
【問い合わせ】 福祉事務所社会福祉課 ☎ 0220 (58) 5551  
各総合支所市民福祉課 市民福祉係

### 2月の休日当番医

休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)			
2/4(日)	豊里病院	豊里町	☎0225 (76) 2023
11(金)	おおともクリニック	津山町	☎0225 (68) 3210
12(月)	佐藤医院	豊里町	☎0225 (76) 3420
18(日)	八木小児科医院	迫町	☎0220 (22) 2566
25(日)	遊佐内科胃腸科医院	迫町	☎0220 (22) 2177
3/4(日)	登米病院	登米町	☎0220 (52) 2175
診療時間 9:00～17:00 休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)			

### 母子健康手帳の交付・妊産婦相談

毎週月曜日 8:30～11:30

母子健康手帳は原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。上記以外においでの際は、事前にご連絡ください。

また、妊産婦の健康相談も行っています。気軽にご相談ください。電話での相談も随時、受け付けています。

### 大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

2/11(祝)	株ヨークベニマル 佐沼店	10:00～16:00	全血
21(水)	みやぎ登米農協 迫本店	10:00～13:00	全血
	米山農村環境改善センター	14:30～16:30	
27(火)	登米総合体育館	10:00～13:00	全血
	みやぎ生協 加賀野店	14:30～16:30	

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係  
☎ 0220 (58) 2116

## 健康 & 福祉

### 2月の保健カレンダー

※時間は受付時間

迫		登米		東和		
迫保健センター ☎0220 (22) 5554		登米総合支所市民福祉課 ☎0220 (52) 5054		東和総合支所市民福祉課 ☎0220 (53) 4112		
5(月)	離乳食・栄養相談日 子育て開放日	9:30～12:00	7(水) わいわい広場 16(金) こころの相談(要予約)	10:00～11:30 13:30～14:30	19(月) なんでも健康相談 21(水) 2歳児歯科健診	9:00～11:00 13:00～13:10
8(木)	離乳食教室(7カ月児)	8:30～9:30	19(月) 健康(栄養)相談	8:30～11:30	22(木) こころの相談(要予約)	13:30～15:30
22(木)	2歳児歯科健診	8:30～13:00	21(水) わいわいサークル	10:00～11:30		
中田		豊里		米山		
中田総合支所市民福祉課 ☎0220 (34) 2311		豊里総合支所市民福祉課 ☎0225 (76) 4113		米山総合支所市民福祉課 ☎0220 (55) 2112		
14(水)	1歳6カ月児健診 (H17年7月生まれ)	12:30～12:45	2(金) 何でも健康相談 こころの相談(要予約)	9:30～11:30 13:15～17:00	5(月) 健康相談 22(木) こころの相談(要予約)	9:00～11:00 9:30～15:00
23(金)	離乳食相談 (H18年7月・8月生まれ)	13:00～13:10	15(木) 痴呆相談(要予約)	10:00～15:00	27(火) 離乳食教室	9:30～9:45
27(火)	こころの相談(要予約)	13:30～15:30				
石越		南方		津山		
石越総合支所市民福祉課 ☎0228 (34) 2112		南方総合支所市民福祉課 ☎0220 (58) 2113		津山総合支所市民福祉課 ☎0225 (61) 5011		
2(金)	元気いしこし講座⑦	9:00～9:30	1(木) 第5回南方もっこり 元気講座	13:00～13:30	9(金) あそびの広場(開放日)	9:30～11:00
8(木)	こころの相談(要予約)	10:00～15:30	8(木) こころの相談(家族福祉)	要予約	19(月) 健康相談(フィットネスルーム)	9:30～16:00
9(金)	男の料理教室	9:00～9:30	19(月) 健康相談(断・南給支所)	9:00～16:00	20(火) こころの相談(要予約)	9:30～11:30
13(火)	離乳食相談	9:30～9:45	22(木) こころの相談(医師)	要予約	23(金) あそびの広場(開放日)	9:30～11:00
					28(水) 離乳食教室	9:30～9:45

不明な点は、各総合支所市民福祉課健康づくり係までお問い合わせください

福祉情報

### 知っていますか 高齢者在宅福祉サービス



市では、高齢者を自宅でいきいきと暮らしていただけるように、高齢者の在宅生活を支援する、さまざまなサービスを実施しています。今月号からその主なサービスを2回に分けて紹介します。サービスの利用を希望する場合は、お気軽に各総合支所市民福祉課へご相談ください。

#### 【利用の相談・申請の窓口】

各総合支所市民福祉課 市民福祉係

#### ◇外出支援サービス

▶サービス内容：社会への参加活動や入院、通院などへ福祉車両の運行や貸し出しをします。  
▶利用対象者：寝たきりなど、在宅で歩行が困難なため福祉車両を利用しなければ外出が難しい人  
▶利用料金：①車両運行＝1km当たり100円②車両貸し出し＝無料(ただし、燃料費は実費負担)

#### ◇配食サービス

▶サービス内容：調理することが難しい高齢者へ栄養バランスのとれた食事を自宅に届けます。  
▶利用対象者：一人暮らしや高齢者のみの世帯、心身障害者や病気の人で、調理が難しい高齢者

▶利用料金：1食当たり350円

#### ◇家族介護用品支給事業

▶サービス内容：紙おむつなどの介護用品が購入できる家族介護用品支給券を支給します(支給額は世帯の課税状況や利用者の状態によって異なります)。  
▶利用対象者：おむつなどを常時必要とする在宅の高齢者などを介護している家族介護者  
※老人ホームや老人保健施設などの施設に入所している人は利用できません。

#### ◇ひとりぐらし老人等緊急通報システム

▶サービス内容：在宅の高齢者の緊急時に備え、緊急通報機器を貸します(自宅に機器を設置)。  
▶利用対象者：一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、一人暮らしの身体障害者  
▶利用料金：無料

【問い合わせ】 福祉事務所社会福祉課 長寿福祉係  
☎ 0220 (58) 5551 FAX 0220 (58) 2375

### グリーフケア（自死遺族ケア）開催のお知らせ

自ら命を絶った人の家族に対し、その悲しみから回復するお手伝いをします。

【日時】 2月9日（金）、3月9日（金）、午後1時～4時

【場所】 県精神保健福祉センター（大崎市古川旭五丁目7番20号）

【参加費】 無料

【申込方法】 電話、ファクシミリ、または電子メール

※ファクシミリ、電子メールの場合は、住所、氏名、電話番号を記入の上、グリーフケア参加希望と明記してください。

【申し込み・問い合わせ】

県精神保健福祉センター

☎ 0229 (23) 1657

FAX 0229 (23) 0388

✉ seihos@pref.miyagi.jp

### 裁判所からのお知らせ

2月の広報テーマは「これから少額訴訟を利用しようとする方へ」です。詳しくは、最高裁ホームページをご覧ください。

【URL】 <http://www.courts.go.jp/>

【問い合わせ】

仙台地方裁判所事務局総務課

☎ 022 (222) 6111

仙台家庭裁判所事務局総務課

☎ 022 (222) 4165

### 陶芸教室参加者募集

【日時】 2月25日（日）、26日（月）午前10時～正午

【場所】 林林館2階

【制作テーマ】 自由

【参加費】 2,000円程度

【募集人員】 各回20人

【講師】 瑞樹窯 笠政彦さん

【申込方法】 電話

【申込期限】 2月23日（金）

【申し込み・問い合わせ】

林林館

☎ 0220 (45) 1821

林林館・森の茶屋

☎ 0220 (45) 1218

### 県登米保健福祉事務所（保健所）健康相談など

各種相談・登録を行います。プライバシーは守られますので、安心して相談してください。

【2月の相談日】

期日	事業名	予約先電話番号
13(火)	骨髄提供希望者登録日	0220 (22) 6119
15(木)	認知症専門相談	0220 (22) 6117
16(金)	精神保健福祉相談（こころの相談）	0220 (22) 6118
20(火)	引きこもり・思春期専門相談	0220 (22) 6118
21(水)	アルコール家族教室	0220 (22) 6118
22(木)	精神保健福祉相談（こころの相談）	0220 (22) 6118
27(火)	骨髄提供希望者登録日	0220 (22) 6119

【相談料】 無料

【注意事項】 予約が必要です。日程などを変更する場合がありますので、予約の際に確認してください。

【問い合わせ】

県登米保健福祉事務所

企画総務班

☎ 0220 (22) 7514

### パソコン相談室

パソコンで困っている人のために、無料相談会を開催します。パソコンの持ち込みが可能な人は、持参してください。

【日時】 2月25日（日）

午前10時～正午

【場所】 迫にぎわいセンター

【申込期限】 1月23日（金）

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220 (21) 5262

## 登米祝祭劇場 2月のイベント情報

登米祝祭劇場  
☎ 0220 (22) 0111

### ◆堺ひろし「伊豆沼の四季」写真展

1日（木）～28日（水）

午前10時

【入場料】 無料

【問い合わせ】

登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

### ◆第10回親と子のふれあい絵画展

3日（土）・4日（日）

午前10時

【入場料】 無料

【問い合わせ】

（社）登米法人会

☎ 0220 (22) 6617

### ◆佐沼小学校吹奏楽部

卒業お別れコンサート

17日（土）午後1時30分

【入場料】 無料

【問い合わせ】

佐沼小学校

☎ 0220 (22) 2740

### ◆第9回登米市民劇場夢フェスタ

水の里「わが命は風によって

～締切沼物語～」

24日（土）午後6時30分

25日（日）午後2時

【入場料】

前売り 大人 1,000円

小・中・高校生 500円

【問い合わせ】

登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111



山崎 朋香ちゃん  
(豊里町下町・修さん)



倉田 ひなちゃん  
(豊里町川前・慎一さん)



伊藤 菜ちゃん  
(登米町三日町・新樹さん)



横澤 莉子ちゃん  
(登米町岡谷地・正幸さん)



1月17日までの  
3歳児健診（3歳  
6カ月～7カ月児）で  
むし歯がなかった子は、  
市内6地区で  
61人中27人でした



佐々木美空ちゃん  
(米山町後小路・良宣さん)



佐竹ももはちゃん  
(米山町中坪・亘さん)



遠藤 玲奈ちゃん  
(津山町横山11区・江利香さん)



中澤 匡生くん  
(豊里町十五貫・和也さん)



芦名 真実ちゃん  
(南方町細川・徳彦さん)



佐々木瑠杏ちゃん  
(南方町須崎・敏彦さん)



伊藤 渉太くん  
(米山町六軒屋敷・淳さん)



澤口 諒介くん  
(米山町城内・勝敏さん)



蔦 光くん  
(米山町清水・貴之さん)



伊香 旭陽くん  
(南方町峯・康則さん)



高橋 花ちゃん  
(南方町新高石・由紀さん)



大沼 夏妃ちゃん  
(南方町板倉・祐二さん)



後藤 智大くん  
(南方町沼崎・明洋さん)



鈴木 陽大くん  
(南方町柳沢・孝広さん)



鈴木 大翔くん  
(迫町立戸・養悦さん)



渡邊 翔くん  
(迫町中江・敬之さん)



及川 龍聖くん  
(迫町倉崎・雄樹さん)



二階堂有芽ちゃん  
(迫町山の内・大和さん)



五嶋 太陽くん  
(迫町大網西・克浩さん)



三浦 絢音ちゃん  
(迫町八日町・幸司さん)



大田 沙織ちゃん  
(迫町一市・信幸さん)



菅原 泰斗くん  
(迫町八日町・明彦さん)



佐々木美零ちゃん  
(迫町新町・襟菜さん)

## 国民年金だより

### 年金相談窓口の時間延長・休日開設のお知らせ

各社会保険事務所では、平日や昼間は仕事が忙しく窓口にいけないといった人のために、年金相談窓口の受付時間を延長したり、休日に開設したりしています。

#### ①年金相談の受付時間延長

古川社会保険事務所では、第2・第3月曜日に午後7時まで受付時間を延長しています。 ※月曜日が祝日の場合には翌火曜日に延長をします。

◆2月の実施予定 13日、19日、受付時間は午前8時30分～午後7時

#### ②休日開庁による年金相談の実施

古川社会保険事務所では、毎月第2土曜日に実施しています。

◆2月の実施予定 10日、受付時間は午前9時30分～午後4時

※平日の通常の受付時間は午前8時30分～午後5時15分です。

### 国民年金保険料は口座振替で

◆国民年金の保険料を毎月期限まで忘れずに納めていますか？

国民年金の保険料の納付期限は、翌月の末日までになっています。それまでに納付が確認できなかったときは、社会保険事務所の職員や委託を受けた業者が、電話や訪問などで納付状況の確認をしています。突然事故に遭ったとき、納付期限を過ぎていて、障害年金や遺族年金が受給できなくなることもあります。

そのようなことにならないよう、納め忘れをなくして納付期限までに確実に納めるには口座振替が便利です。特に、忙しくてなかなか納めに行く時間がないという人は、ぜひ口座振替を利用しましょう。

【問い合わせ】 市民生活部市民課 ☎ 0220 (58) 2118

古川社会保険事務所 ☎ 0229 (23) 1200

## 「鳥インフルエンザ」の発生に伴う 防疫の徹底について

今年1月に宮崎県で「高病原性鳥インフルエンザ」が発生しました。ニワトリなどを飼育している人は、まん延防止のため、次のことについて特に注意してください。

- ①鶏舎などに野鳥が侵入しないようにする。
- ②鶏舎などは常に清潔にする（ふんなどを放置しておかない）。
- ③鳥に限らず動物を触った場合は必ず手洗いをする。
- ④野鳥が飛来する河川の水などとの接触は避ける。

また、ニワトリなどに異常が見られた場合は、速やかに連絡をしてください。

#### 【連絡先】

▶最寄りの獣医師

▶登米家畜保健衛生所 ☎ 0220 (22) 2395 FAX 0220 (21) 1270



### 錦織保育園臨時職員募集

平成19年4月採用予定の臨時職員を募集します。

【職種】 保育士

【募集人員】 若干名

【受験資格】 幼稚園教諭と保育士の両方の資格を持っている人

【年齢】 問いません

【受付期限】 2月14日（水）

【申込方法】

履歴書を持参または郵送

【試験日時】 2月17日（土）

午後1時～

【試験内容】 作文、面接、実技（ピアノなど）

【申し込み・問い合わせ】

錦織保育園

〒987-0903

登米市東和町錦織字雷神山22-22

☎ 0220 (44) 3666

### 迫養護学校 児童生徒作品展

迫養護学校の児童生徒による作品展を開催します。

【期日】 2月15日（木）～19日（月）

【場所】 イオン(株) ジャスコ南方店

【内容】 ▶児童生徒の作品展 ▶高等部3年生が制作した作品の販売は、2月18日（日）午後1時～3時に実施します。

【問い合わせ】

県立迫養護学校

☎ 0220 (22) 9484

### パートタイム雇用管理 改善セミナー

パート・アルバイトを雇用する際の問題点などを学びます。

【日時】 2月14日（水）

午後1時30分～

【場所】 ホテル サンシャイン佐沼

【演題】 パートタイム労働者の雇用管理上の問題点を探る

【講師】 弁護士 三島卓郎さん

【受講料】 無料

【定員】 50人

【申込方法】 電話

【申込期限】 2月8日（木）

【申し込み・問い合わせ】

(社)登米法人会

☎ 0220 (22) 6617

### みやぎNPOプラザ 地域交流事業

元気な地域とボランティア団体などのネットワークづくりを目指して、市内でのボランティア活動の紹介などを行います。

【日時】 2月18日（日）

午後1時～4時

【場所】 迫公民館2階 大会議室

【対象者】 市民、NPO、ボランティア、地域づくり団体、町内会、自治会など

【内容】 市民・ボランティア活動の発表（パネル展示）、交流会など

【参加費】 500円

【募集人員】 70人程度

【申込方法】 電話、ファクシミリ ※ファクシミリの場合は、住所、氏名、所属（団体の場合）、電話番号を記入の上、みやぎNPOプラザ地域交流事業参加希望と明記してください。

【申込期限】 2月14日（水）

【申し込み・問い合わせ】

みやぎNPOプラザ

☎ 022 (256) 0505

FAX 022 (256) 0533

市企画部企画調整課

まちづくり推進係

☎ 0220 (22) 2147

FAX 0220 (22) 9164

### 「登米商人塾」塾生募集

商売の基本手法が学べます。次の日からすぐ生かせる「技」を身に付けませんか。

【日時】 2月15日（木）、20日（火）、26日（月）、午後1時～4時

【場所】 迫にぎわいセンター

【対象者】 市内在住の商業者、農産物直売所、新規創業を計画している人など

【内容】 繁盛店事例紹介、売り場作りのコツ、手書きPOPの書き方、差をつける接客の仕方、数値の読み方・生かし方など

【参加費】 無料

【定員】 30人（先着順）

【申込方法】 電話、ファクシミリ ※ファクシミリの場合、住所、氏

名、電話番号を記入の上、「登米商人塾」参加希望と明記してください。

【申し込み・問い合わせ】

登米中央商工会内

佐沼まちづくり(株)

☎ 0220 (22) 3681

FAX 0220 (22) 2248

### 第48回 中田地区ピンポン大会

参加者を募集します。お気軽にご参加ください。

【日時】 3月4日（日） 午前9時～ ※午前8時30分から受け付け

【場所】 中田総合体育館

【参加資格】 中田町内在住者または勤務者

【競技種目】 ①一般の部（男・女シングルス）②ラージボールの部

【参加費】 小・中学生＝300円

高校生以上＝500円

【申込方法】 電話、ファクシミリ ※ファクシミリの場合は、氏名、

年齢、電話番号、競技種目を記入の上、中田地区ピンポン大会参加希望と明記してください。

【申込期限】 2月20日（火）

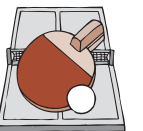
【申し込み・問い合わせ】

大会事務局（アリスモード(株)内）

佐瀬

☎ 0220 (34) 6102

FAX 0220 (34) 6103



### 社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。

【2月の開設日】 2月21日（水）

【時間】 午前9時10分～正午  
午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所

☎ 0229 (23) 1200

### 2月は「省エネルギー月間」です

国では、毎年2月を「省エネルギー月間」と定め、省エネルギーの意識啓発を進めています。

限りあるエネルギー資源を大切にするとともに、地球温暖化を防止するため、わたしたち一人一人が、エネルギーを大切に使うよう心掛けましょう。

東北電気保安協会



おねがひ  
おねがひ  
カチンを開める  
部屋の暖かい空気が逃げにくくなります。

### みんなで盛り上げよう

## 仙台・宮城 デスティネーションキャンペーン

平成20年10月～12月

◇デスティネーションキャンペーンとは  
デスティネーションとは「目的地・行き先」という意味で、キャンペーン（宣伝）と併せた造語です。

このキャンペーンは、自治体やJRグループなどが力を合わせて、その地域を全国的に紹介するものです。宮城県単独では初めての事業であり、平成20年10月から12月にわたって実施されます。

#### ◇地域の活性化を目指して

今回のキャンペーンは、「新たな観光資源の開発と受入態勢の整備」、「各産業間の連携による多様化した観光ニーズへの対応」、「既存の観光資源へのさらなる魅力付けや見直し」などを柱に、魅力的な観光エリアの確立と

観光を通じた交流人口の拡大による、地域の活性化を目指しています。

#### ◇登米地域部会もスタート

昨年11月17日には推進の母体となる仙台・宮城デスティネーションキャンペーン推進協議会が設立され、同21日には参画する地域の基本組織となる登米地域部会が、商工会、農協、森林組合、道の駅、物産館など各種団体の皆さんの参加を得て設立されました。

#### ◇情報提供のお願い

登米地域部会では、市内にある観光資源の見直しなどを進めながら、新たな観光資源の発掘なども行っていきたくと考えています。

特に、わたしたちが見落としていることでも、仙台や首都圏からのお客さんにとって、魅力的なものがまだまだ身近にあるのではないのでしょうか？そのようなものがあればぜひ情報の提供をお願いします。

#### 【情報提供先・問い合わせ】

産業経済部商工観光課 観光物産係  
☎ 0220 (34) 2734



4月8日執行 宮城県議会議員一般選挙

### 投票立会人を募集

#### 【仕事の内容】

有権者の代表として、投票が公正に行われているかどうかの立ち会いをします。

#### 【対象者】

- ①登米市の選挙人名簿に登録されている人
- ②特定候補や政党、その他の政治団体などに直接関係がない人
- ③明るい選挙の推進に理解のある人

#### ◇投票日の立会日時・場所・報酬・定数

- ▶立会日時 4月8日（日）午前7時～午後8時
- ▶立会場所 あなたが投票を行う投票所
- ▶報酬 10,800円（1日当たり）
- ▶立会人数 3人（1投票所）

#### ◇期日前投票所の立会日時・場所・報酬・定数

- ▶立会日時 3月31日（土）～4月7日（土）午前8時30分～午後8時

- ▶立会場所 期日前投票所（各総合支所）
- ▶報酬 9,600円（1日当たり）
- ▶立会人数 2人（1投票所）

#### 【選定】

- ①定数を超えた場合は抽選で選定します。
- ②選定された人には文書で通知します。

#### 【応募方法】

所定の応募用紙に必要事項を記入して、お住まいの総合支所地域生活課地域係に提出してください。

応募用紙は、各総合支所と選挙管理委員会（迫庁舎2階）にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

#### 【応募期限】 2月20日（火）

#### 【問い合わせ】

市選挙管理委員会 ☎ 0220 (22) 2198



### 第2回健康なまちづくり講演会

市民が自主的に健康づくりに取り組めるよう、講演会を開催します。

【日時】 2月26日（月）

午後1時30分～3時

【場所】 南方環境改善センター

【講師】 東北文化学園大学

植木章三教授

【演題】 生涯現役でいきいきと過ごす（高齢者実態調査報告ととめ

いきいき体操）

【対象者】 どなたでも参加できます

【参加費】 無料

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課

健康推進係

☎ 0220 (58) 2116

### 「生活習慣病予防週間」 2月1日～7日 ～ウエストのサイズダウンで健康アップ～

#### ◆メタボリックシンドロームは大丈夫？

メタボリックシンドロームとは、内臓に脂肪がたまることにより、高脂血症、高血圧、高血糖を併せ持つ状態をいいます。一つ一つの程度が軽くても、「肥満」「高血糖」「脂質異常」「高血圧」の危険因子が多くなるほど、糖尿病や心臓病、脳血管疾患などの生活習慣病が発生しやすくなります。

生活習慣病の予防には、「適度な運動」「バランスの取れた栄養」「十分な休養」が大切です。また、自分の健康状態の確認や生活習慣を見直す機会として、健康診査を定期的に受診しましょう。

#### メタボリックシンドロームの判定基準

へその高さのウエストが 男性…85cm以上 女性…90cm以上

しかも…

<b>1血圧</b>	収縮期（最大）血圧値 130mmHg以上 拡張期（最小）血圧値 85mmHg以上	<b>3血中脂質</b>	HDLコレステロール値（善玉） 40mg/dL未満 中性脂肪 150mg/dL以上
<b>2血糖</b>	空腹時血糖値 110mg/dL以上	該当項目が2項目以上……疑いが強い	

### 市ホームページ

## 「とめの元気ブログ」開設

～登米市の元気を市内外で紹介していこう！～

市では農林産物、食品加工品、木工品などを独自に栽培、加工・製作した特産品を市内外へ広く紹介していくために、「とめの元気ブログ」を開設しました。

ブログとは、インターネット上で公開する日記風のホームページのことで、簡単に更新ができる仕組みになっているため、今では多くの人が利用しています。

現在の投稿は、登米町の佐々木三三さん（75歳）と米山町の久保賢児さん（28歳）にお願いしています。

今後は特産品のほか、郷土芸能や伝統芸能、各地域の祭り、イベントなどの準備から実施までの様子などを紹介していく予定にしています。

情報がありましたら広報係まで連絡をお願いします。

#### 《お願いしている内容》

- ①自宅などでインターネットができる環境を持つ人に協力をお願いします。
- ②投稿協力者には投稿時に必要なIDとパスワードを発行します。
- ③投稿するための操作説明は、広報係が自宅などに訪問して個別に行います。
- ④期間は紹介する物産品などの収穫時期まで、イベントや活動紹介などは開催するまでを基本として、1年間を目安にしています。



- ◆佐々木三三さん（登米町入谷）  
米と野菜を作っています。旬のものを「本当の味」で出荷しています。冬には竹炭工房を開いています。
- ◆久保賢児さん（米山町追土地）  
米と野菜、いちごを作っています。今後、作業の様子を写した写真なども掲載していきたいと思っています。

【問い合わせ】 総務部総務課 広報係 ☎ 0220 (22) 2090 ✉ koho@city.tome.miyagi.jp

## 地域審議会公募委員の募集

市では、市民皆さんの声を施策に反映させ、きめ細やかな行政サービスを実現するため、平成17年度から旧町域ごとに「地域審議会」を設置しています。今回、委員の任期が3月で終了することに伴い、地域審議会委員を募集します。

【募集人員】 5人以内（旧町域ごと）

【応募資格】

- ①応募する地域審議会の設置区域内に住所を有し、現に居住していて、平成19年4月1日現在、満20歳以上で、4月1日以降も応募する地域審議会の設置区域内に引き続き居住する人
- ②登米市のまちづくりに関心のある人
- ③公共性の観点から意見を述べられる人
- ④登米市の職員および市議会議員でない人

【任期】 2年間（平成19年4月1日～平成21年3月31日）

【役割】

- ◆市長の諮問に応じて答申をします。
  - ①新市建設計画の変更に関する事項
  - ②新市建設計画の執行状況に関する事項
  - ③新市の基本構想の作成および変更に関する事項
  - ④その他市長が必要と認める事項
- ◆必要と認める事項について審議し、市長に意見を述べます。

【組織】

旧町域ごとに、区長、公共的団体関係者、学識経験者、公募（5人以内）の15人以内の委員で構成されます。

【応募方法】

下記の事項を記載した「応募申込書」と「作文」を郵送または持参により、各総合支所地域生活課に提出してください。なお、応募書類は返却しませんのでご了承ください

- (ア) 住所・氏名・電話番号・性別・生年月日
- (イ) 職業・勤務先
- (ウ) 経歴（職歴・学歴など参考となる事項）
- (エ) 地域での活動状況
- (オ) 応募した理由

※応募申込書は、各総合支所地域生活課に備え付けてあります。任意の様式でも可とします。

※作文は「登米市のまちづくりについて」と題し、400～800字程度。作文様式の定めはありませんので、原稿用紙などを使用してください。

【応募期間】 2月1日（木）～2月16日（金）必着

※郵送の場合は当日消印有効

【選考結果】 後日、応募者全員に通知します。

【応募先・問い合わせ】

各総合支所地域生活課 地域係

## （仮称）登米市協働のまちづくり指針（案）に対する意見を募集

市では現在、登米市協働のまちづくり指針の策定に向けた準備を進めています。この指針は、市民と行政による協働のまちづくりを進めていくために策定するもので、今回その案がまとまりました。今後は、市民皆さんの意見を取り入れながら、指針案づくりを進めていきます。

【公表する関係資料】

（仮称）登米市協働のまちづくり指針（案）

【関係資料の公表場所】

- ▶企画部企画調整課 まちづくり推進係（迫庁舎2階）
- ▶各総合支所地域生活課 地域係
- ▶市ホームページ

【提出方法】

郵便、ファクシミリ、電子メールのいずれかの方法で提出してください。

意見提出の様式は自由ですが、いずれの方法でも、住所、氏名（団体名、企業の場合はその名称と代表者の氏名）、電話番号、性別、年齢を必ず記載してください。

【募集期限】 2月28日（水）必着

【その他】

①意見は、指針案の作成に向けて参考にさせていただきます。

②個人が特定されない形で、意見の要旨などを公表する場合があります。

③皆さんからいただいた意見に対し、個々に回答はしません。

【提出先・問い合わせ】

企画部企画調整課 まちづくり推進係

〒987-0511

登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

☎ 0220 (22) 2147

※電話による意見提出はできません

FAX 0220 (22) 9164

✉ kikakuchosei@city.tome.miyagi.jp

【URL】 <http://www.city.tome.miyagi.jp/>

※協働のまちづくりとは…共通の目的を実現するために、市民と行政が信頼と理解のもとに、お互いの特性や能力を生かしながら、連携、協力してまちづくりを進めていくことです。



## 介護サービスが必要になったら

～主なサービスと申請の方法～



わたしたちは誰もが年を取ります。毎日元気に生活ができればいいのですが、中には病気になったり身体機能が低下して、思うように体を動かすことができなくなったりする人がいます。その際、入浴や排泄の介助、調理や洗濯、掃除などの家事を手伝ってもらわなければならない状況になるかもしれません。しかし、最近は介護をする人の高齢化や核家族化も進み、家族だけで介護することは難しくなっています。そんなときには、介護保険制度を使い、さまざまなサービスを利用することができます。

どのようなサービスを受けることができるのかが知りたい、介護サービスについての話が聞きたいなど、介護の相談については各総合支所市民福祉課、市民生活部介護保険課のほか、各地域包括支援センターでもできます。

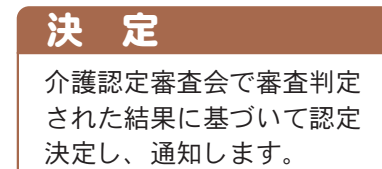
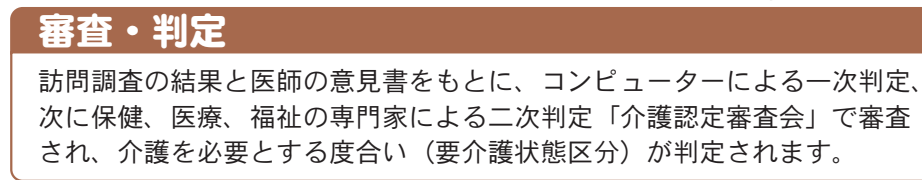
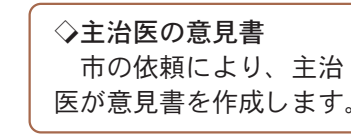
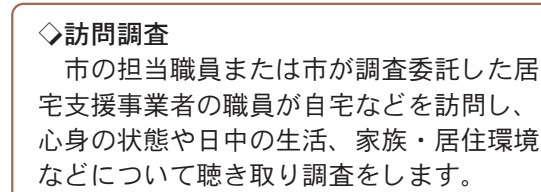
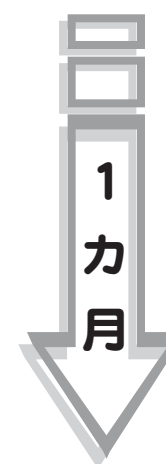
介護サービスが必要になったときには、要支援・要介護の認定を受けることが必要ですので、各総合支所市民福祉課などで認定の申請をしてください。

◇手続きの流れ

### 申請

申請は、各総合支所市民福祉課市民福祉係または市民生活部介護保険課（南方庁舎2階）でできます。本人のほか、家族や次の事業者などに申請の代行を依頼することができます。

- 地域包括支援センター
- 居宅介護支援事業者
- 介護保険施設



- ◆要介護1～5と認定された人…自立した生活を支援するために、介護保険の介護サービスが利用できます。
- ◆要支援1、2と認定された人…心身の機能の維持・改善のために、介護保険の介護予防サービスが利用できます。
- ◆非該当となった人…介護や支援が必要となるおそれのある人に、地域包括支援センターが中心となって行う介護予防事業（地域支援事業）が利用できます。

【問い合わせ】 各総合支所市民福祉課 市民福祉係  
市民生活部介護保険課 認定審査係 ☎ 0220 (58) 2117

# 市からの お知らせ

## 市営住宅入居者募集

- ◆中田加賀野住宅  
(中田町石森字加賀野一丁目12番地3)  
募集戸数 1戸(4LDK)  
家賃月額 22,800円~37,800円  
【申し込み】 中田総合支所  
地域生活課 産業建設係
- ◆米山西野第1住宅  
(米山町西野字見通3番地1)  
募集戸数 1戸(2DK)  
家賃月額 11,400円~18,900円
- ◆米山清水第1住宅  
(米山町中津山字清水32番地2)  
募集戸数 1戸(3DK)  
家賃月額 16,300円~27,100円  
【申し込み】 米山総合支所  
地域生活課 産業建設係
- ◇共通事項  
【募集対象者】  
現に住宅に困っている世帯  
※各住宅を重複して申し込みすることはできません。
- 【入居資格】  
①入居収入基準が20万円未満であること(世帯全員の合計所得額

## トレーニングルーム 利用者講習会

2月23日(金) 午後7時~  
定員50人(要予約)  
【受付開始】 2月6日(火)  
【問い合わせ】 なかだアリーナ  
☎ 0220 (34) 7302

から計算します)。  
②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。  
※単身での入居はできませんが、50歳以上の人、身体障害者手帳1級から4級までを持っている人は単身入居することができます。  
③入居者全員に市税の滞納がないこと。  
【申込期限】 2月16日(金)期限厳守  
【問い合わせ】  
建設部建築課 住宅管理係  
☎ 0220 (34) 2316

## 「るるば」のパソコン講座 受講生募集

- ①表計算(エクセル)初級講座  
【日時】 2月21日(水)~23日(金)  
午後7時~9時  
【内容】 表計算ソフト(エクセル)の基本用語、基本操作を勉強し、簡単な関数を使用した出納帳の作成などを行います。
- ②インターネット&メール講座  
【日時】 3月14日(水)~16日(金)  
午後7時~9時  
【内容】 インターネットの仕組みやスムーズなWebページの検索方法、電子メールの活用方法や上手に使うためのルール・マナーなどを分かりやすく勉強します。
- ①・②共通事項  
【対象】 市内に在住または勤務・在学している人  
【受講資格】 入門講座を受講した人もしくは同等程度の知識のある人(マウス操作や文字の入力ができる人)  
【定員】 各講座18人(先着順)  
【場所】 南方住民情報センター「るるば」(南方庁舎内)シアターホール  
【参加費】 1,000円(テキスト代)  
【受け付け】 2月9日(金)  
午前10時から電話受け付け開始  
【申し込み・問い合わせ】  
南方住民情報センター「るるば」  
☎ 0220 (58) 5557

## 第2回市青年文化祭

【日時】 2月25日(日)  
午前9時30分~  
【場所】 中田農村環境改善センター  
【内容】 郷土芸能、美術展、生活文化展、将棋、意見発表、のど自慢、舞台パフォーマンス  
【大会アトラクション】  
上沼小学校4~6年生の羽子板作品展と昔の遊びの体験  
【問い合わせ】  
教育委員会生涯学習課  
生涯学習係  
☎ 0220 (34) 2698



## 不動産公売のお知らせ

市税の滞納により差し押さえをした不動産を公売します。  
【物件】 建物=登米市中田町上沼字中ノ土手71番地1、倉庫・工場・事務所ほか977㎡  
【公売方法】 入札  
【最低見積額】 1,902,000円  
※落札額に不動産登録免許税が加算されます。  
【公売保証金】 190,200円  
※入札日には、公売保証金が必要です。  
【入札日時・場所】  
2月23日(金) 午前10時~  
市役所迫庁舎1階 会議室  
※1回のみ入札となります。  
【その他】 入札時には身分証などが必要です。詳細は入札前にお問い合わせください。  
【問い合わせ】  
総務部徴収対策課 徴収二係  
☎ 0220 (22) 2169

## 歴史博物館からの お知らせ

◆佐沼亘理家250年記念展 I ~ひな人形展~  
江戸時代から伝わる佐沼亘理家のひな人形を中心に展示します。  
【期間】  
2月2日(金)~3月18日(日)  
【場所】 歴史博物館  
①「身に付く・覚える 親と子のおひなさま講座」参加者募集  
おひなさまやその飾りについての話を聞いたり、伝統ひな菓子を楽しんでいただきます。  
【日時】 2月24日(土) 午前10時~  
【持ち物】 60~70cmのふろしき1枚  
②博物館体験講座「貝合わせを作ろう!」参加者募集  
ひな道具「貝合わせ」を作ってみませんか?  
【日時】 2月25日(日) 午前10時~  
①・②共通事項  
【場所】 歴史博物館 研修室  
【参加費】 300円(親子で参加する場合は500円)  
【定員】 各20人(先着順)  
【申込方法】 電話  
【申し込み・問い合わせ】  
歴史博物館  
☎ 0220 (21) 5411

## 登米病院眼科の診療日が 変わりました

1月29日(月)から毎週火曜日午後の診療が、毎週月曜日午後に変更となりました。  
※木曜日の診療は変更ありません。  
【変更後の診療日】  
毎週月曜・木曜日  
(診療は午後のみ)  
【問い合わせ】  
登米病院管理課 医事係  
☎ 0220 (52) 2175



## 迫図書館 2月のおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。  
【日時】 2月17日(土)  
午前10時30分~  
【場所】 迫図書館 2階研修室  
【問い合わせ】 迫図書館  
☎ 0220 (22) 9820

## 消費生活出前相談

各総合支所で、消費生活についての相談や苦情を聞き、解決するための手伝いをします。  
【2月の相談日】

開催日	開催場所
1日(木)	迫総合支所
5日(月)	南方総合支所
8日(木)	登米総合支所
15日(木)	東和総合支所
16日(金)	豊里総合支所
19日(月)	米山総合支所
22日(木)	石越総合支所
26日(月)	津山総合支所

【時間】 午前10時~午後3時  
【相談料】 無料  
※相談日以外は、商工観光課で相談員が応じています。  
【問い合わせ】  
産業経済部商工観光課 商工振興係  
☎ 0220 (34) 2734

## 犬・猫引き取り日

◆2月8日(木)  
(登米・豊里・米山・南方・津山)  
◆2月22日(木)  
(迫・東和・中田・石越)  
※受け付けは午前9時30分まで  
【持ってくるもの】  
印鑑、鑑札(犬の場合)  
【受け付け・問い合わせ】  
各総合支所地域生活課 地域係

## お知らせの 問い合わせ先

登米市役所 ☎0220 (22) 2111  
迫総合支所 ☎0220 (22) 2213  
登米総合支所 ☎0220 (52) 2111  
東和総合支所 ☎0220 (53) 4111  
中田総合支所 ☎0220 (34) 2311  
豊里総合支所 ☎0225 (76) 4111  
米山総合支所 ☎0220 (55) 2111  
石越総合支所 ☎0228 (34) 2111  
南方総合支所 ☎0220 (58) 2111  
津山総合支所 ☎0225 (68) 3111

## 2月の納税

### 国民健康保険税 9期

納期限 2月28日(水)

忘れずに納めましょう

※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

### 2月の夜間相談窓口開設日

【日時】 2月22日(木)  
午後8時まで  
【場所】 市役所迫庁舎1階  
総務部 徴収対策課

### 登米市のデータ

人口・世帯数  
(平成18年12月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,200	10,772	11,483	22,255
登米	1,834	2,712	3,026	5,738
東和	2,569	3,919	4,115	8,034
中田	4,583	8,101	8,612	16,713
豊里	1,986	3,471	3,628	7,099
米山	2,869	5,307	5,532	10,839
石越	1,596	2,890	3,006	5,896
南方	2,485	4,475	4,796	9,271
津山	1,222	1,986	2,111	4,097
合計	26,344	43,633	46,309	89,942

くりはらは田園鉄道（通称くりでん）は、石越から栗原市鶯沢細倉まで16駅、25・7 棧を結ぶローカル鉄道です。車窓からは四季折々の田園風景が楽しめ、列車の心地よい揺れと相まって乗客の心を癒してくれます。ほとんどの駅舎が木造建築で、石越駅も昭和初期に建設された味わい深い駅舎となっています。

また、現在ではほとんど見られなくなったタブレット閉そく機や腕木

# ふるさと訪ねある記



## 「くりはら田園鉄道 ～石越駅」

■所在地：登米市石越町南郷字西門沖261番地  
 ■問い合わせ：くりはら田園鉄道(株) 栗原市若柳字川北塚ノ越11番地  
 ☎ 0228 (32) 2137

式信号機など、昔懐かしい物が今もなお使用されていることから、全国の鉄道ファンが数多く訪れます。くりでんは大正10年、栗原軌道(株)という名で開業し、旧国鉄石越駅西隣りに建てた駅舎を起点駅として、栗原市沢辺駅まで開通。昭和17年には細倉鉾山まで延長され、沿線住民の足として旅客輸送などを担ってきました。しかし、自動車の普及や細倉鉾山の閉山などで利用者が減少したことから、今年3月末でその長い歴史の幕を閉じます。廃線前にぜひ一度乗車してみたいかがでしょうか。



昭和初期に建設された石越駅。木造づくりで味わい深い駅舎となっています

## 仙台89ERSホームゲーム

bjリーグ公式戦

# プロバスケットボール登米初見参！

## 3/3(昔)・4(昔) 15:00 試合開始

### 会場

登米市登米総合体育館 (とよま蔵ジアム)  
 登米市登米町寺池目子待井10番地

### 対戦相手

高松ファイブアローズ (香川県)

### チケット販売場所

■田口セイコー堂 (迫) ■アスリートスポーツ (中田)  
 ■つか勇食堂 (登米)

### 【問い合わせ】

登米市bjリーグ誘致等連絡調整会議  
 (事務局) 登米市教育委員会体育振興課 ☎ 0220 (34) 2649  
 株式会社仙台スポーツリンク ☎ 022 (215) 8138

前売り券 ( )は当日券  
 ●コートサイドS席 5,000円 (5,500円)  
 ●コートサイドA席 4,000円 (4,500円)  
 ●自由席  
 大人 2,500円 (3,000円)  
 高校生 1,500円 (2,000円)  
 小中学生 1,000円 (1,300円)



地元仙台89ERSの選手に登米市民の熱い声援を送りましょう！

## 編集室から

▼先日、子どもたちとたご揚げをしました。その日は絶好の風が吹き、「フイックイック」と糸を通して指先に伝わる感覚がまるで生きているものを操っているようでした。十数年振りのその感覚に興奮しました。▼十数年振りといえば成人式。初めて9地区の新人が一堂に会しましたが、混乱もなく厳粛に開催されました。新人の皆さん、何事も「挑戦」ですよ！（平井）

## 歴史博物館

# 広報ミニ展示室<sup>10</sup>

=イノシシ型土製品 (坂戸遺跡) =



写真の左側が頭。表面の模様はイノシシの子ども「ウリボウ」を表現しています

今年の干支は「亥」です。食害などが取り上げられているイノシシですが、古くは人との関係も良好なものでした。写真は迫町新田の坂戸遺跡から出土したイノシシ型土製品で、約3,500年前の縄文時代後期のものです。体の側面にある模様は、イノシシの子どもを表現したものと考えられます。なぜ縄文人はこのような土製品を作ったのでしょうか。イノシシの持つ生命力と多産ということが、狩猟の豊穡と安全を願う観念に強く結びついたためといわれ、単なる食料としてではなく、特別な存在だったようです。